

令和5年度活動計画について

1 研究テーマ

＜令和5年度 浜松市教育研究会テーマ＞

発表後記入

＜令和5年度 総合的な学習研究部 研究テーマ＞

「横断的・総合的な学習」を大切にした総合的な学習の時間

昨年度まで、『「探究的な学習の過程」を大切にした総合的な学習の時間』を研究テーマに掲げて研修を進めてきた。各教科等における見方・考え方を総合的に活用して、広範な事象を多様な角度から俯瞰して捉え、実社会・実生活の課題を探究し、自己の生き方を問い続けるという総合的な学習の時間の特質に応じた見方・考え方を働かせたい。という総合的な学習の時間で一層重視される探究的な学習の過程を意識したものである。

本年度の研究テーマは『「横断的・総合的な学習」を大切にした総合的な学習の時間』とした。探究的な学習を進めるために、各教科等における見方・考え方を活用し、横断的・総合的に学習に取り組むことで、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力の育成につながる。総合的な学習の時間において、各教科等における見方・考え方を総合的に活用するということは、社会で生きて働く資質・能力を育成する上で、教科等の学習と教科等横断的な学習を往還することが重要であるとされている。本年度はこのことについて研修を深めていきたい。

2 研究の重点

- 授業研究、単元構想研修等を通して意見交換し、「横断的・総合的な学習」を大切にした授業の在り方を研修する。
- 講義にて「横断的・総合的な学習」について、理論と実践例を知り、自校の実践の充実を図る。